

現業第一線における 列車遅延抑制の取り組み

2010年1月25日

東京急行電鉄株式会社
鉄道事業本部 運転車両部



申し上げたいこと

- 1 . 田園都市線の輸送改善経緯
- 2 . 現業における取り組み事例
 - (1) 追込み時分の短縮
 - (2) 停車時分の短縮
- 3 . 研究報告へのコメント

田園都市線の輸送改善経緯

～ 混雑緩和・遅延抑制に向けて～

直通運転路線図



田園都市線の輸送状況

【2007年当時】

最混雑1時間(渋谷着7:50~8:50)

輸 送 力	運転間隔	平均混雑率
10両×29本	2分05秒	198%


6ドア座席格納車両の導入

東急田園都市線



6ドア（座席格納）車両運転のご案内

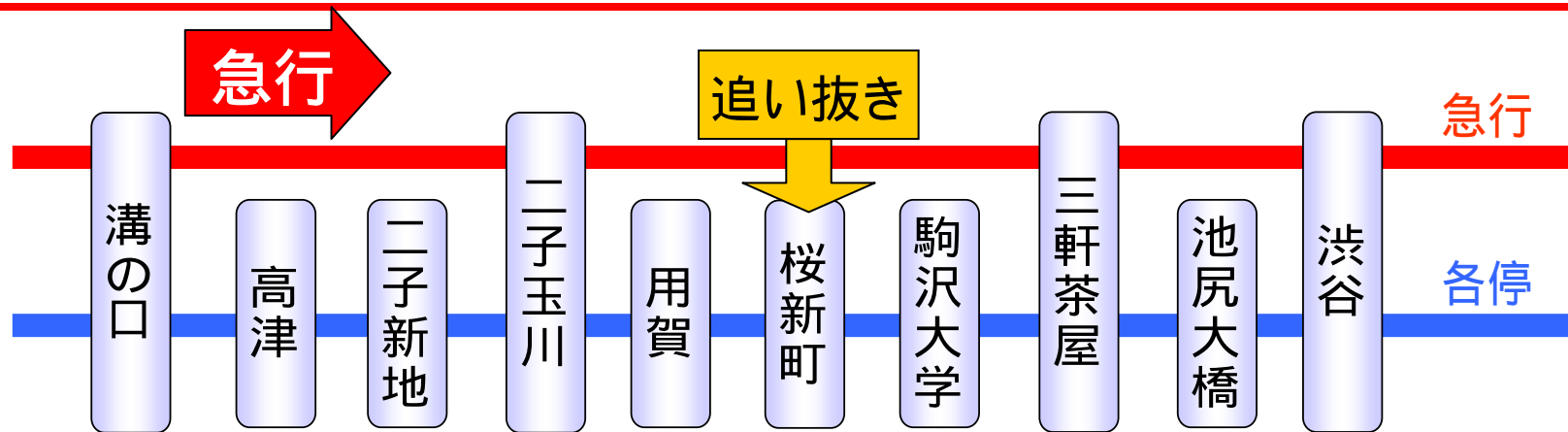
田園都市線では、混雑感の軽減と遅延の抑制を図るため、**6ドア・座席格納車両**を運転しています。

6ドア・座席格納車両は、下記の  3両です。

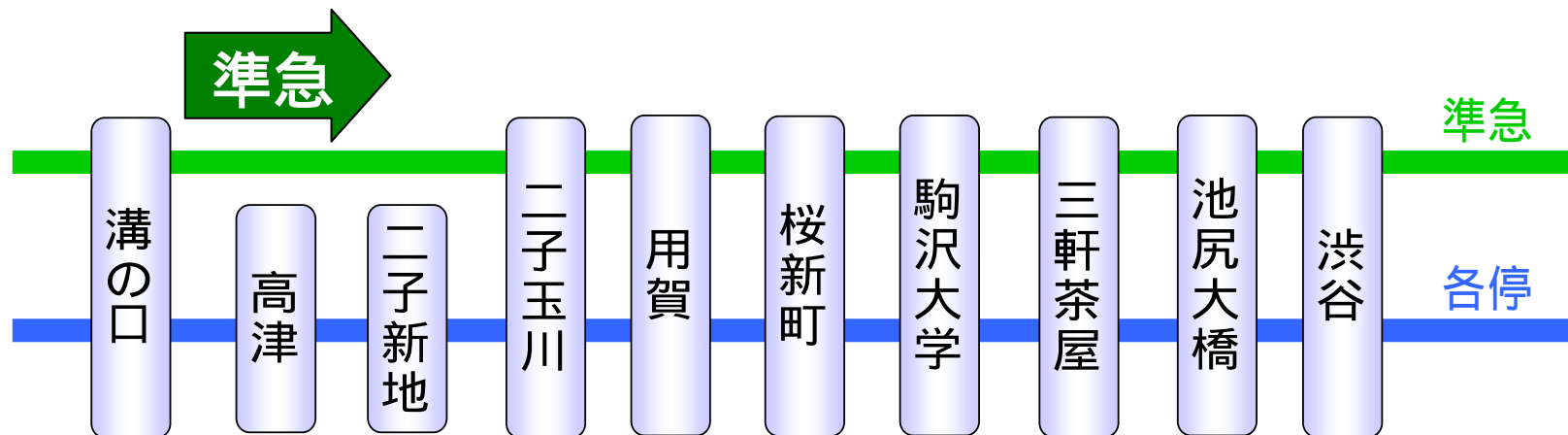


※平日の朝ラッシュの上り中央林間→半蔵門間は座席を格納いたします。

準急運転の実施

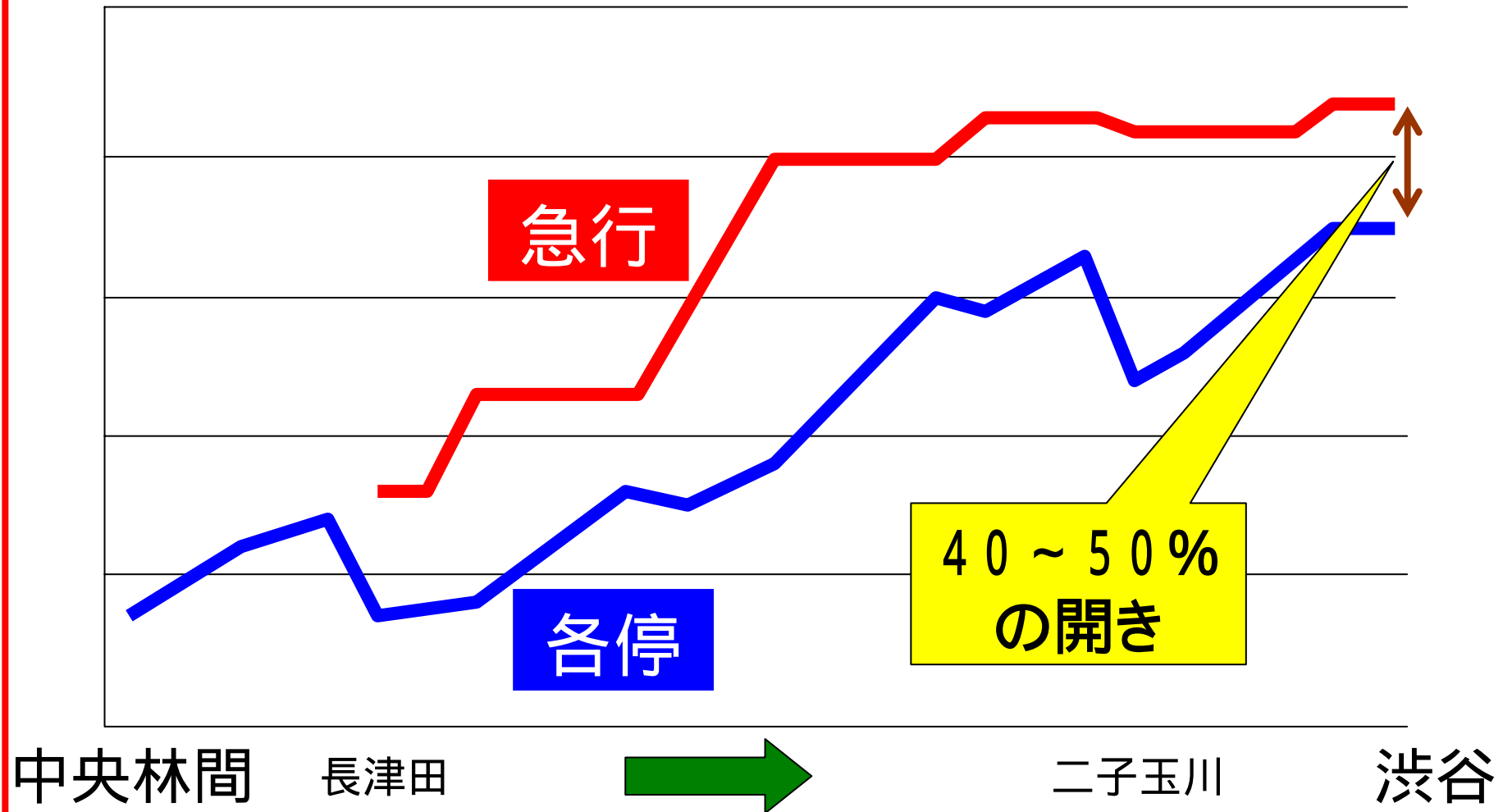


準急運転化(渋谷着7:50~9:00)



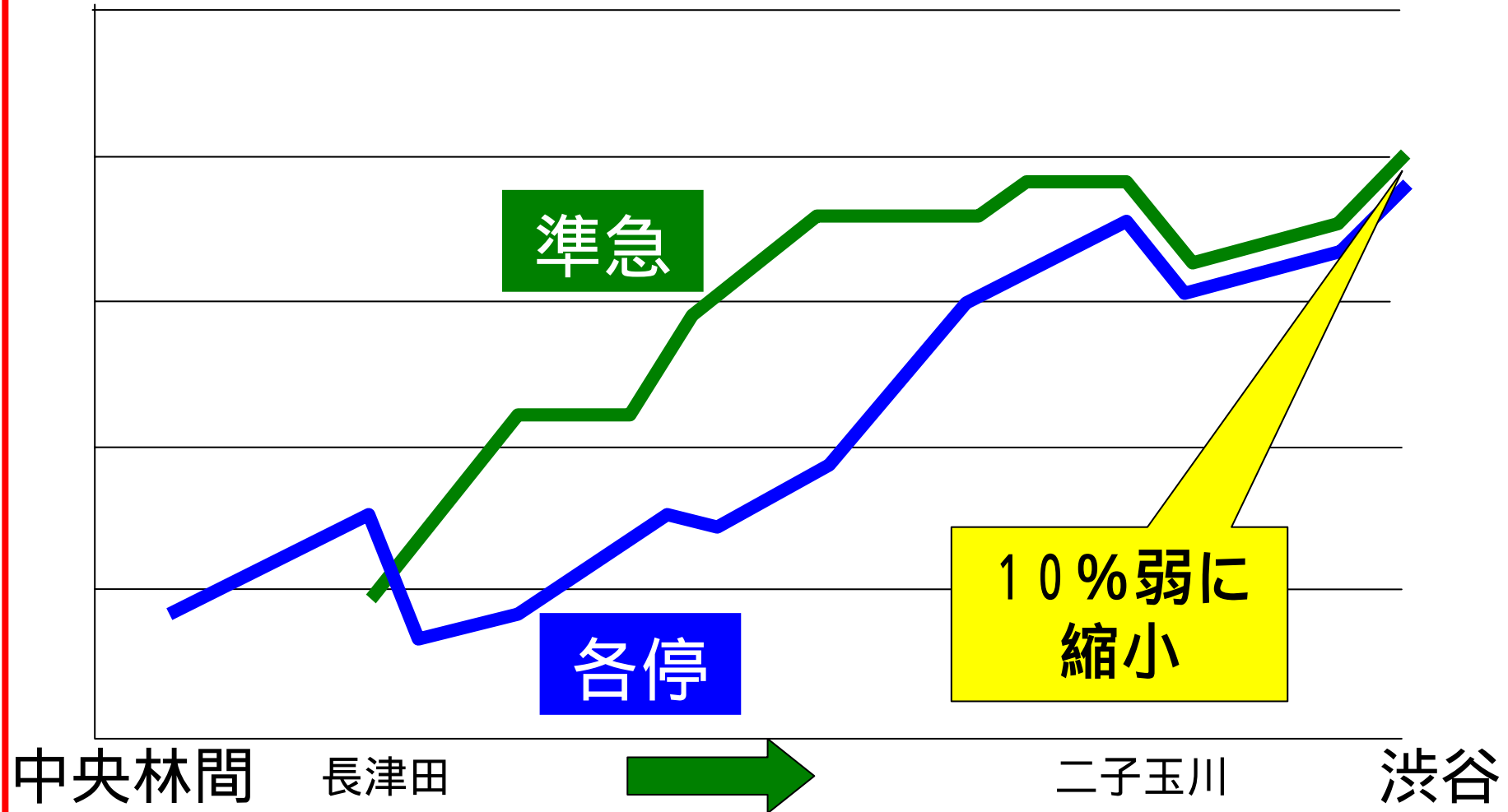
準急運転の実施

ピーク1時間の種別毎平均混雑率(実施前)



準急運転の実施

ピーク1時間の種別毎平均混雑率(実施後)



オフピーク通勤・通学の促進

朝ピークサイド増発経緯

	ピーク前	ピーク後
2002年	2本	
2003年		2本
2006年	2本	
2008年	1本	1本
2009年	1本	

オフピーク通勤・通学の促進

田園都市線

登録メンバー抽選で5,000名さま募集!

PASMOご利用の方

早起き応援 キャンペーン

わたしたちは、早起きするお客さまを応援します。

募集期間

11/13(金)

~25(水)

キャンペーン期間

12/1(火)

~18(金)

吉野家
YOSHINOYA



吉野家の朝食を食べて
さあ、ガンバロー

朝定食 各種

¥50
引き

5時
~
10時

68店舗

下記7区内の店舗で実施
(一部店舗を除く)

渋谷区
千代田区
港区
品川区
新宿区
中央区
豊島区

※7区は、吉野家・エクセル
シオールカフェ共通です。

78店舗

OPEN
11時

コーヒー
カフェラテ (HOT-ICE)
サイズアップ
Sサイズ→Mサイズ
Mサイズ→Lサイズ

モーニングセットの
上記ドリンクもOK

出勤前に余裕の一杯を

EXCELSIOR CAPPÉ
エクセルシオール カフェ

モーニング利用
1回

¥500

7時
~
10時

実施店舗:

「渋谷」「新宿」「池袋」
「五反田」「六本木」
「TIPNESS ONE 日比谷」の
6店舗



一日の始まりを爽やかに

TIPNESS

TIPNESS
ONE

取扱言語:

「英語」「ドイツ語」「中国語」
「フィンランド語」の
4言語(渋谷校限定)

※事前予約が必要です

7時半
~
8時半

朝専用
語学クラス

25%OFF
(1回¥3,150)



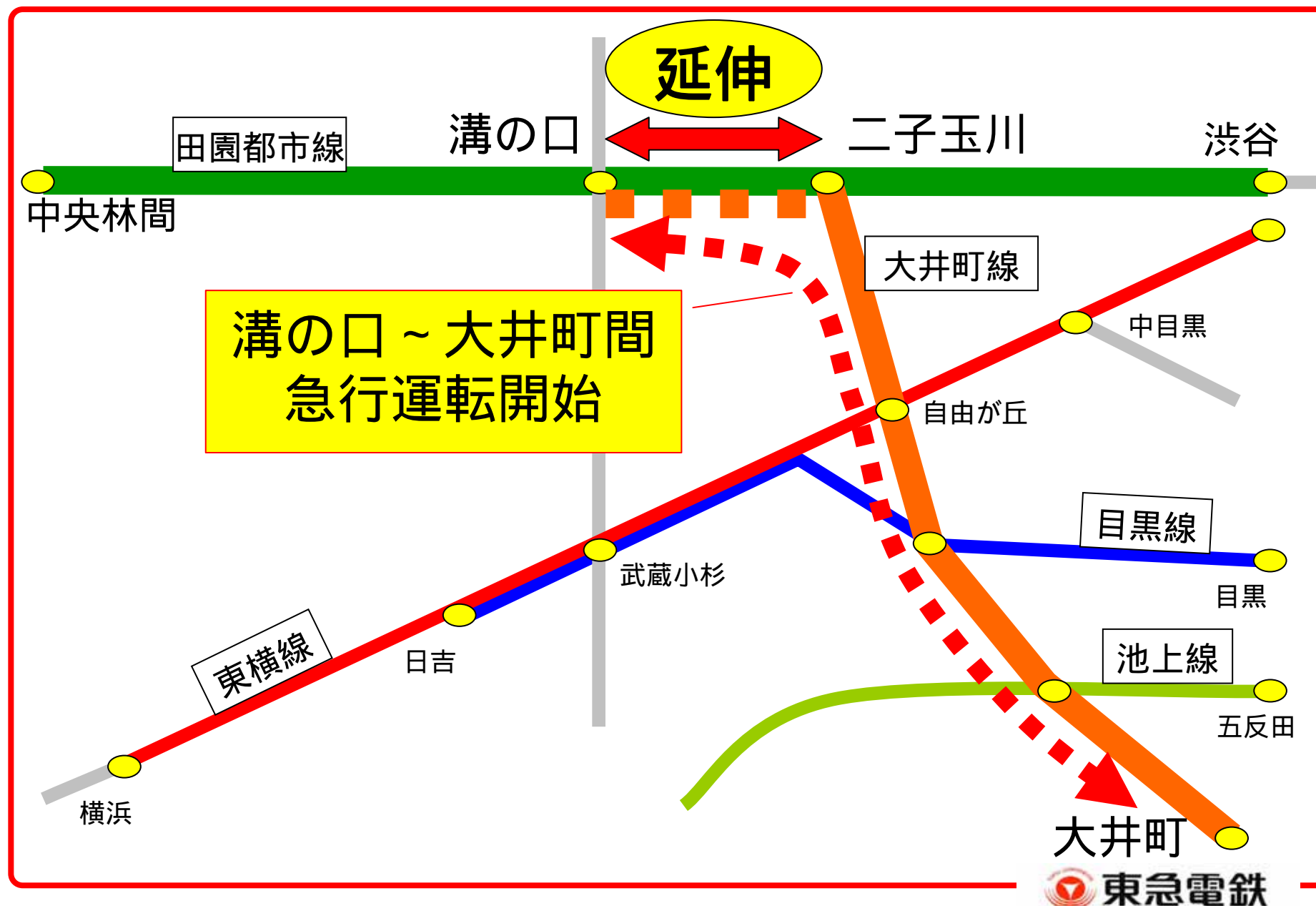
さあ今朝も
Let's study!!

BE
BETHESDA



東急電鉄

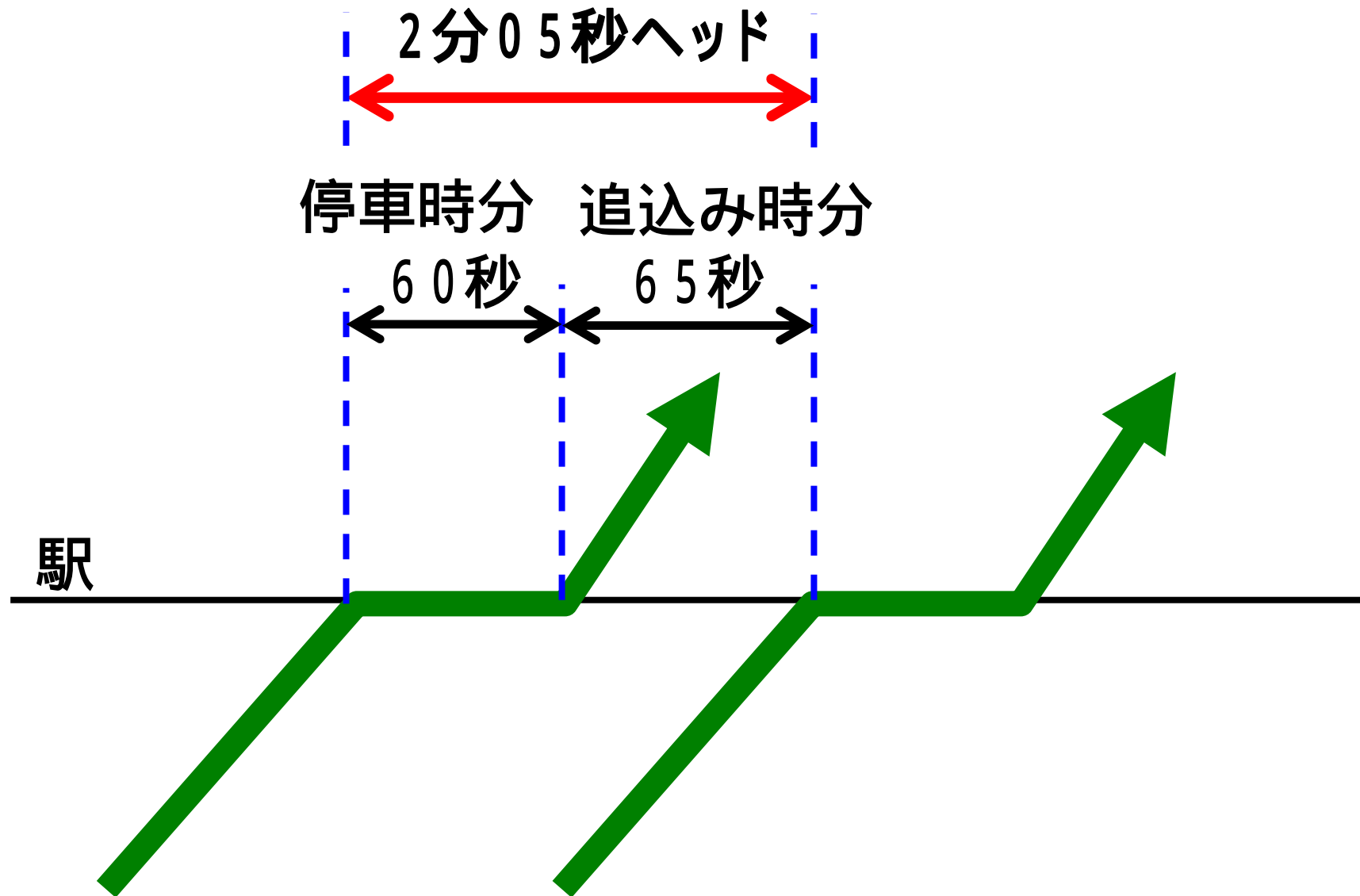
大井町線の延伸・改良



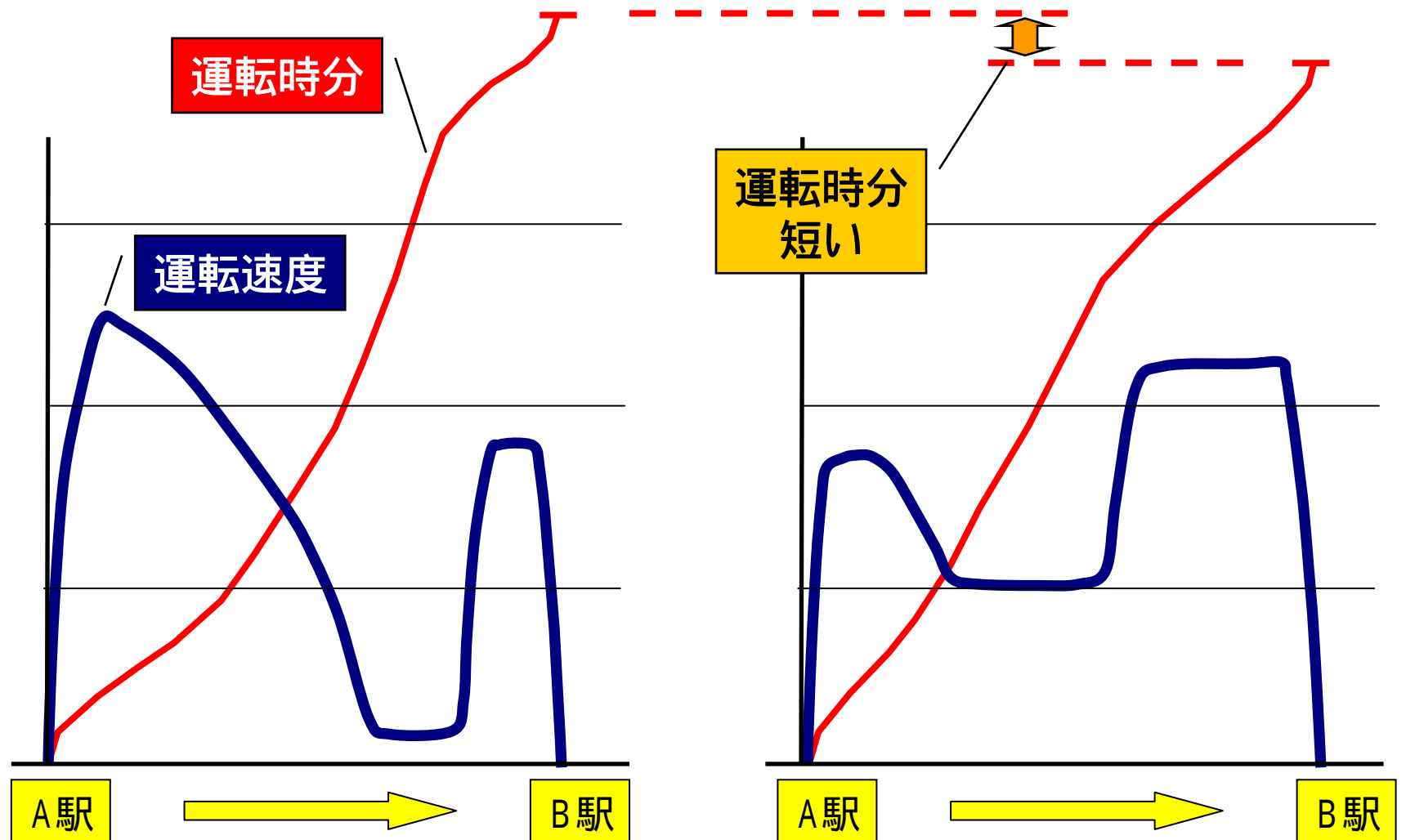
現業における取り組み事例

～ 肌で感じて創意工夫 ～

朝ラッシュの運転間隔



運転速度と運転時分の関係



追込み時分の短縮

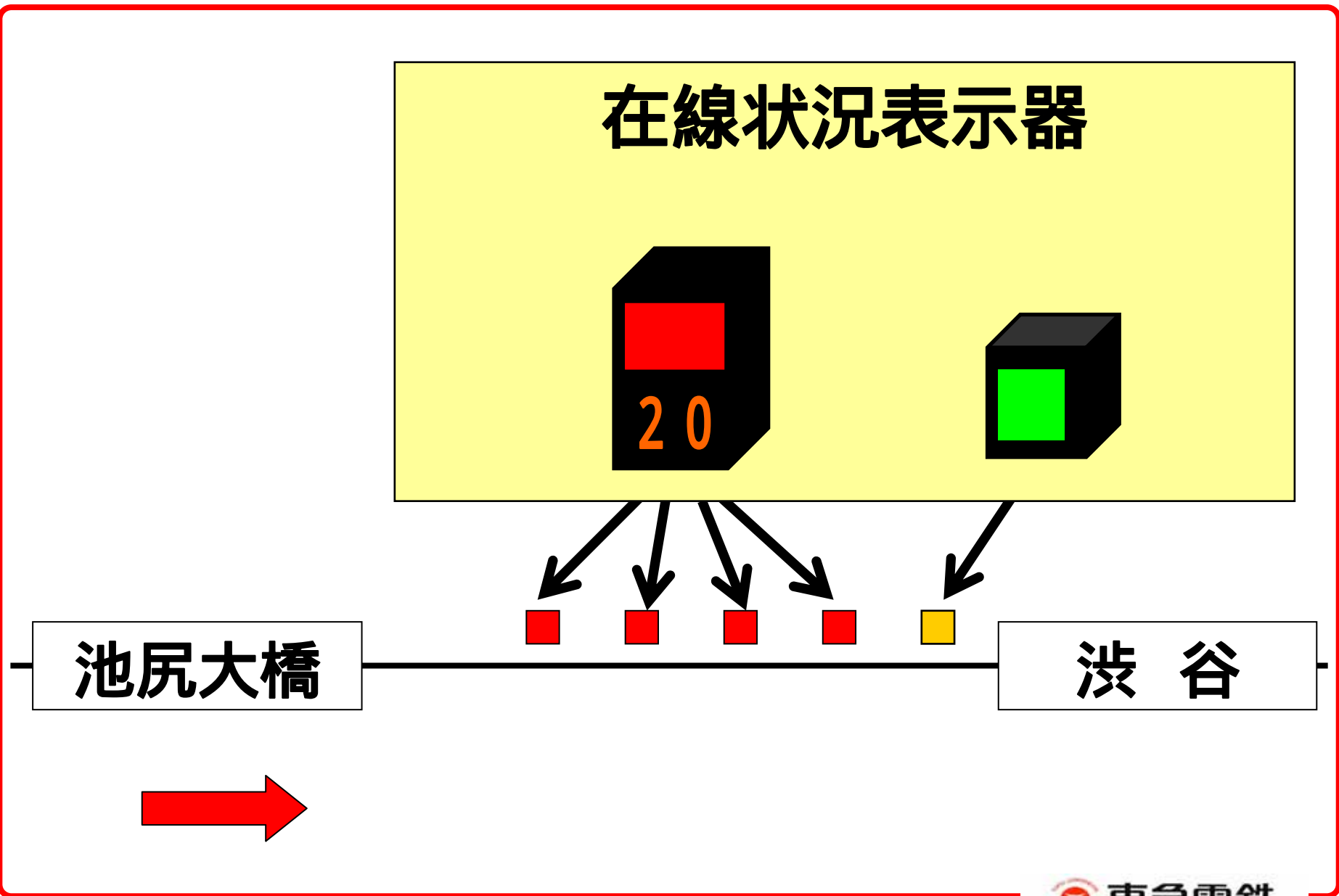


池尻大橋

渋谷

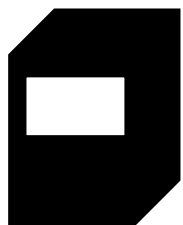


追込み時分の短縮



在線状況表示器の機能

【先行列車の状況】



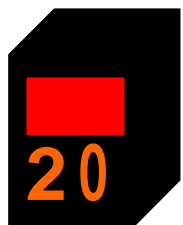
渋谷駅に進入していない
「白」点灯



渋谷駅



渋谷駅に進入中
「赤」点滅



渋谷駅に停車中
「赤」点灯 (秒数表示)



渋谷駅を進出中
「白」点滅 (秒数表示)



東急電鉄

補助看板



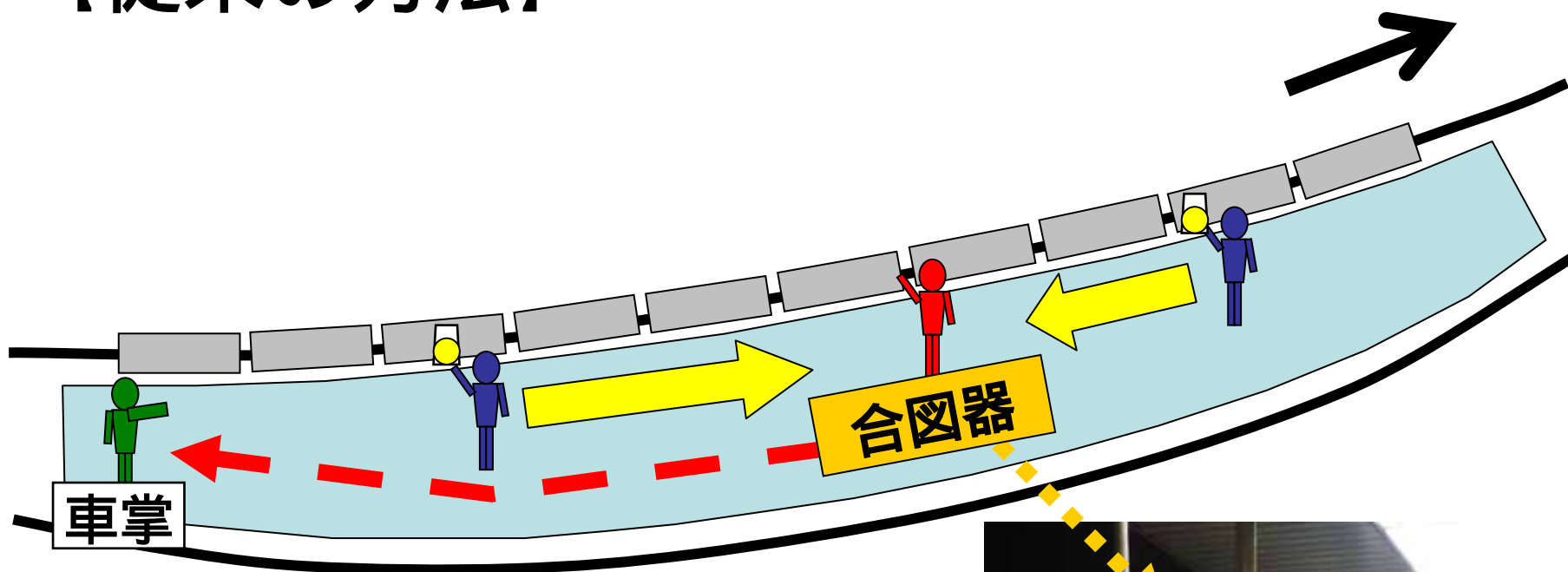
運転操作の目安
となる「標」を軌間
に設置

停車時分の短縮



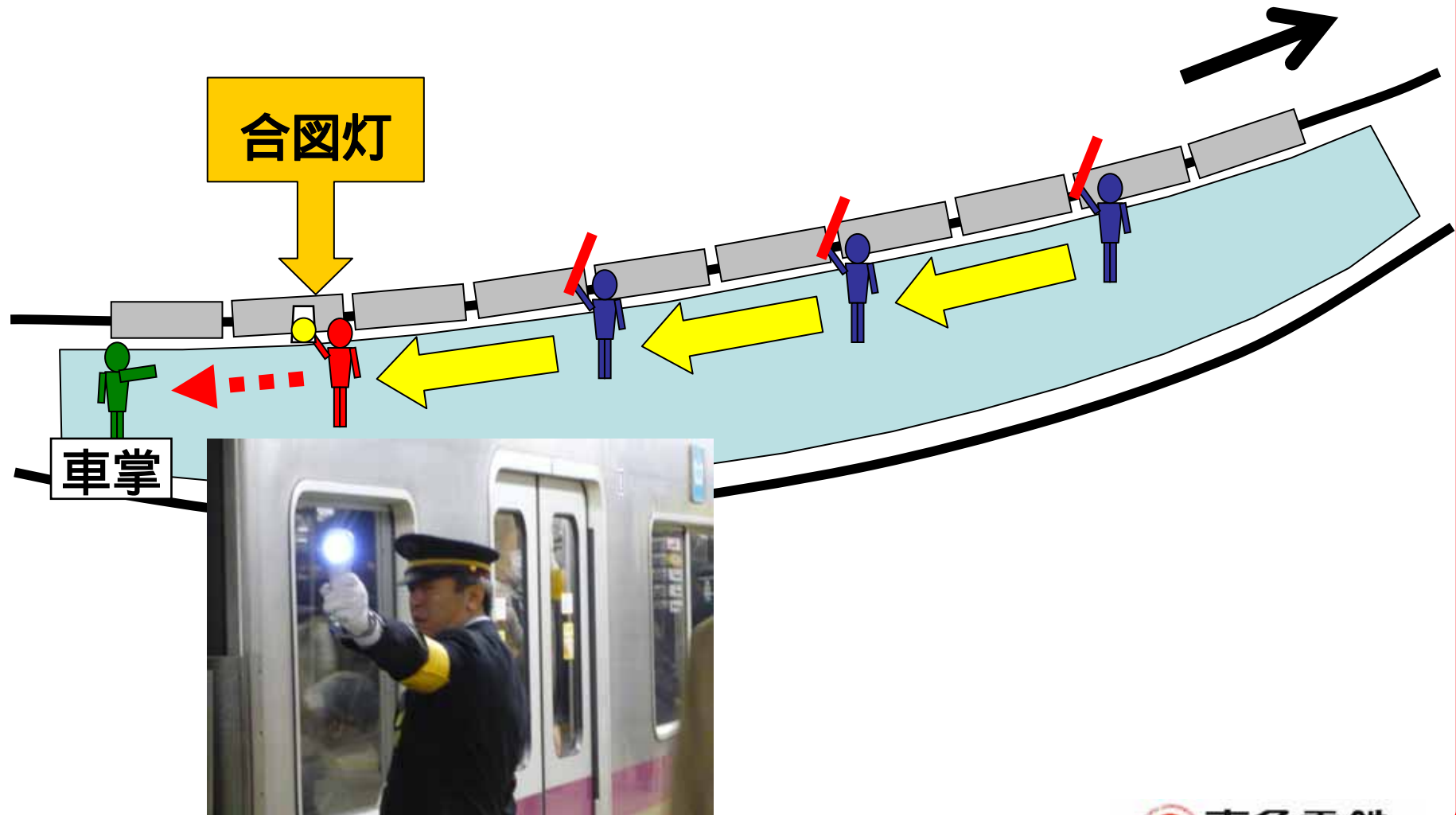
ホーム合図方式の変更(渋谷駅)

【従来の方法】



ホーム合図方式の変更(渋谷駅)

【変更後】



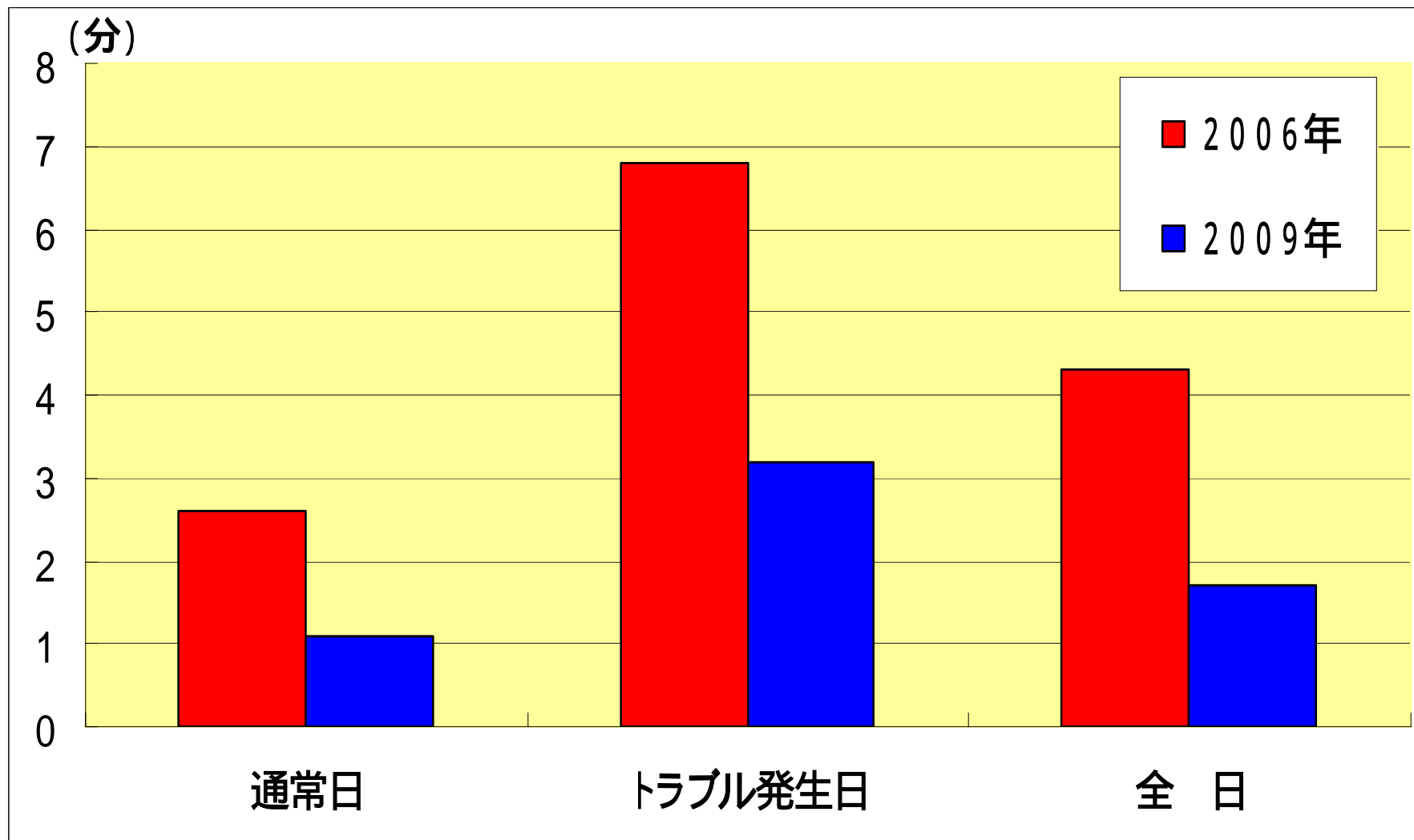
混雑率の変化

最混雑1時間(渋谷着7:50~8:50)

2007年	2009年	比較
198%	187%	11%

遅延時分の比較

朝ラッシュ最大遅延時分(9月平日の平均)



研究報告へのコメント

- ・ 遅延の発生・波及メカニズムの現状分析
- ・ 列車の運行挙動をシミュレーションにより再現

遅延の拡大抑制、ダイヤの早期回復のため
の列車間隔の適正値を提案

「前へ前へ」の運行方式に、新たな視点から改善策
の提案

駅の乗降や、線区全体の影響も含めた最善策の追
求など、今後の深度化に期待

現業第一線における 列車遅延抑制の取り組み

ご清聴ありがとうございました